

景観配慮協議結果通知書

鎌倉景第 1700-1 号
令和4年(2022年)1月12日

株式会社齊藤建設
代表取締役 齊藤 正朗 様

鎌倉市長 松尾 崇



次のとおり通知します。

景観協議番号	第 3 - 21 号	
土地利用類型 の 名 称	住商複合地、産業複合地	
景 観 地 区	<input type="checkbox"/> 内 () <input checked="" type="checkbox"/> 外	
行 為 の 場 所 (地 名 地 番)	鎌倉市笛田一丁目24番2、3、5	
行 為 の 種 類	建 築 物	<input type="checkbox"/> 新築 <input checked="" type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転
	開 発	<input type="checkbox"/> 土地の区画の変更 <input type="checkbox"/> 土地の形質の変更
特 定 地 区	<input type="checkbox"/> 内 (<input type="checkbox"/> 由比ガ浜 <input type="checkbox"/> 由比ガ浜中央 <input type="checkbox"/> 鎌倉芸術館周辺地区) <input checked="" type="checkbox"/> 外	
協 議 事 項	<p><地区の特性・課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣商業地では、低中層の地域型の商業施設と住宅が混在している。 ・ 土地利用転換による中層の共同住宅の立地が目立っている。 <p><景観形成基準に係る協議内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築物の外壁、屋根の基調色は、基準内となっている。 ・ 規模・形態は従前を踏襲し、増築部（EV棟）を前面道路からセットバックして配置することで、周囲への圧迫感を軽減している。 <p>以上のことから、当該景観配慮協議対象行為は鎌倉市景観計画を理解した上で計画されているものである。</p>	
備 考		